



2026年2月6日
一般財団法人東京マラソン財団

東京マラソン 2026 アートとスポーツが交差する「アートプロジェクト」

「折り返し点」を巨大アートで彩り、ランナーを応援!
～藝大生が30分間で描く「ドローイングランナー展」やサステナブルな応援グッズ制作も～

一般財団法人東京マラソン財団（以下、財団）は、2026年3月1日（日）に開催される東京マラソン 2026において、アートとスポーツの新たな可能性を探求する「アートプロジェクト」を実施いたします。本プロジェクトは、アート、クリエイション、テクノロジーなど様々な分野のスペシャリストとコラボレーションし、ダイナミックな共創を通じて文化的価値を発信することを目的としています。

■ 主な実施プログラム

1. アートターニングポイントタワー（巨大アート展示）

東京マラソン 2026 のコース上にある3箇所の折り返し点（上野広小路・門前仲町・田町）に、巨大なアートタワーを設置します。1月18日（日）にプロダクトデザイナーの酒井 嵩人氏を講師に迎え、東京おもちゃ美術館（東京マラソン 2026 チャリティ寄付先団体）において、子どもから大人までが参加し、ランナーを応援するカラフルな作品を完成させました。大会終了後、東京おもちゃ美術館でも展示される予定です。



2. ドローイングランナー展 —アート×スピードの挑戦—

東京都庁前からスタートするランナーたちの熱量を、東京藝術大学の学生たちが約30分間という限られた時間でクロッキー（速写）し、その作品を即日展示します。

● 参加アーティスト

学部1年 大久保 舞 Okubo Mai、学部1年 佐治 祐季 Saji Yuki、学部1年 佐藤 愛緒 Sato Mao、
学部1年 鈴木 翔 Suzuki Sho、学部1年 羽成 優実 Hanari Yumi、学部1年 堀口 乃愛 Horiguchi Noe、
学部1年 山田 耕生 Yamada Kosei、学部1年 吉岡 青唯 Yoshioka Aoi

● 展示スケジュール

3月1日（日）大会当日 12:00頃より 東京国際フォーラム B2 ホールE2

3月3日（火）～9日（月）：メトロ銀座ギャラリー

● アップサイクルの取り組み

スタート地点などで回収した衣類を分別し、リサイクル再纖維化し、エコバックにアップサイクルします。このトートバッグのデザインは、ドローイングランナー展に参加した学生のアーティスト作品をプリントしています。収益については、東京藝術大学の伝統の継承、現在の学生、そして未来の学生の芸術教育・研究へのご支援するため「アートと異分野との融合による、現代の社会的課題への挑戦」を掲げている東京藝術大学未来寄附金に充てさせていただきます。

なお、東京マラソン 2026 EXPO 期間中に大会オフィシャルショップにて限定販売します。
価格：3,900 円（税込）

RunCycle Tote Bag by Tokyo Marathon 2025 Drawing Runner



3. ランニングアーティスト – アート×エクスペリエンス／体験と想像力

藝大生が 42.195 kmに挑戦！大都市東京の街を走り、東京マラソンという非日常体験やフルマラソンを走り切る苦しさや心の葛藤から得た体験や記憶をもとに、アートで表現します。

①TOKYO MARATHON 2025

ランニングアーティスト達が初めてマラソンに挑戦！その先に生まれた多種多様な作品たちが東京マラソン EXPO 2026（2026年2月26日～28日）にて作品を初公開！！新しい鑑賞体験が待っています！

展示会場 東京ビッグサイト南ホール4階



東京藝術大学 美術学部 （学年は 2025 大会参加時）

絵画科 油画専攻 学部2年 野原 歩 (Nohara Ayumu)

絵画科 油画専攻 学部2年 藤澤 泰生 (Fujisawa Taisei)

絵画科 油画専攻 学部2年 吉田 雄飛 (Yoshida Yuhi)

先端芸術表現科 学部2年 上田平 歩樹 (Uetabira Aruki)

②TOKYO MARATHON 2026 3月1日（日）もランニングアーティスト達がマラソンに挑戦！！

東京藝術大学

工芸科 学部4年 市丸 蓉 (Ichimaru Yo)

先端芸術表現科 学部4年 小野寺 純美 (Onodera Ayami)

グローバルアートプラクティス専攻 修士1年 滑川 由記 (Namerikawa Yuki)

工芸専攻 修士2年 西澤 明里 (Nishizawa Akari)

4. TOKYO MARATHON CREATIVE CAMP (サステナブル応援グッズ)

大会を通じて発生した廃棄物（コーステープや回収衣類のリサイクル素材）
を再利用し、親子で学べるワークショップを開催します。

「応援マラカス」や「応援ボード」を制作し、廃材をランナーへのエールに
変える体験を提供します。

開催日時：2026年2月28日（土）①14:00～15:00／②16:00～17:00

開催場所：東京ビッグサイト（国際展示場）南展示棟 2F 会議室 A・B



5. 「東京の街を東京マラソンカラーで彩る」をテーマにクリエイティブ展開

2026 大会メインカラー（オレンジ）やメインビジュアルを用い、競技だけでなくスポーツを超えた都市文化としての表現を追求します。

① TOKYO MARATHON 2026 KEY VISUAL ART POSTER の販売

東京マラソン EXPO2026 会場 特設ブース TOKYO MARATHON FOUNDATION ART PROJECT SHOP

A1 サイズ 3,300 円（税込）・ B1 5,500 円（税込）

<https://www.marathon.tokyo/about/main-visual/>

② 街頭フラッグ

2月中旬より順次掲出開始（秋葉原電気街/中央通り・銀座通り・銀座晴海通り・丸の内仲通り・行幸通り）

③ 応援者向けアイテム発売～東京マラソンを応援する人々へ、新しい体験価値をご提案～

応援する取り組みとしてファミリーマートのオリジナルアパレルブランド「コンビニエンスウェア」とのコラボレーションアイテムを発売

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2026/20260128_01.html

④ 都庁舎プロジェクトマッピング

2月 22 日（日）～2月 28 日（土）巨大スクリーンとなる東京都庁舎全体に、東京マラソンの映像を放映し、炎のランナーの BGM で更なる機運醸成、話題創出に繋げます。

⑤ 東京タワーライティング 大会当日（3月 1 日）の夜のライティングをみて大会を振り返ろう！



6. 大会の隨行車両に日本の伝統的な芸術となる筆文字を採用

大会オフィシャルカーポルシェのサインを日本の伝統的な芸術である書道により表記します。（技術総務・審判長・先導・全線監察・役員配置）。書家／アーティスト岡西 佑奈さんが力強く書き上げた作品でレースを盛り上げます！



ART PROJECT とは

アートプロジェクトは、アート×スポーツの可能性を探求する東京マラソン財団のプロジェクトです。多角的なさまざまなひと・もの・ことを巻き込み、アート、クリエイション、テクノロジーの多様な領域のスペシャリストとコラボレーションしながら、新しい時代を見つめてダイナミックに共創していきます。

